

新庄信用金庫レポート

DISCLOSURE (平成26年9月末)

SHINJO SHINKIN BANK

新庄信用金庫は、創業90周年を迎えました



昨年度、当金庫は産業組合法の市街地信用組合制度に基づきスタートして、創業90周年を迎えました。



「幸せは躰(しつけ)から」(し続けるから躰)

平成13年より、青少年健全育成の啓発ポスター「幸せは躰から」を製作元の栃木県佐野市光永寺様の協力のもとで制作し、希望のお客様、小学校、公民館等にお配りしております。小学校の教材にも採用されました。

ごあいさつ

信用金庫は、協同組織形態の地域金融機関として、経営の健全性、透明性の確保を基本に、その社会的使命を果たし、会員をはじめとする地域の中小企業や住民の方々から、高い信頼と信認を得てきたところであります。

現下の金融機関をめぐる経営環境を見ますと、国内においては日本銀行による追加金融緩和が発表され、同日に日経平均株価が7年ぶりの高値を更新、国外においては米連邦準備理事会（FRB）が量的金融緩和の終了を決定し、ゼロ金利政策解除が来年半ばに予想される等、明るい兆しが見られるものの先行きが不透明な状況にあります。

このような情勢下、地域経済は相変わらず閉塞感の中にあり、引き続き売上不振企業が増加するなど厳しい状況が続いております。

以上の経営環境のもと、当金庫はこれからも、地元になくてもならない金融機関として『地域社会の繁栄に貢献する』ことを経営理念とし、皆様方のご期待にお応えできますよう役職員一致協力して努力する所存であります。

今後とも、より一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成26年11月

理事長 井上 洋一郎

CONTENTS

1. 金融再生法ベースの債務者区分による開示（単体）
2. 自己資本の構成に関する主な開示事項/定量的な開示事項
3. 預金・貸出金の状況（残高）
4. 貸出金の内訳（業種別区分残高）
5. 時価のある有価証券の評価差額（単体）
6. CSR進捗状況
7. 地域貢献
8. トピックス

（記載する数値は、監査法人の監査を受けておりません）

1. 金融再生法ベースの債務者区分による開示（単体）

（単位：百万円）

債務者区分 ※	平成26年9月末	平成26年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,072	1,068
危険債権	1,638	1,579
要管理債権	863	871

（注） 上記の平成26年9月末の計数は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規制」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末に開示する計数と異なるため、計数は連続しておりません。

- 平成26年9月末の「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分を前提とし、同年3月末から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに債務者区分の引下げ等があった債務者について、当庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分の変更をしております。この場合、債務者区分が下方へ変更になった場合を対象とし、債務者に対する債権額を新たに加算、元の債務者区分欄から減額しております。
- 平成26年9月末の「要管理債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分を前提とし、同年3月末から9月末の間に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち①新たに3ヵ月以上延滞となった債権、②新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった金額を減算しております。
また、平成26年3月末時点の自己査定金額を基準として、半期中の増減額を勘案しております。

※ 債務者区分

- 破産更正債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）
- 危険債権（破綻懸念先）
- 要管理債権（要注意先のうち、利払いが3ヵ月以上延滞しているか、貸出条件を緩和している債権）

2. 自己資本の構成に関する主な開示事項/定量的な開示事項

（単位：％、百万円）

項目	平成26年9月末	平成26年9月末 （経過措置による不算入額）	平成26年3月末	平成26年3月末 （経過措置による不算入額）
単体自己資本比率	10.95	-	10.70	-
コア資本に係る基礎項目の額	4,660	-	4,404	-
コア資本に係る調整項目				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	-	4	-	4
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	-	75	-	133
前払年金費用の額	-	-	-	33
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	-	2	-	43
自己資本の額	4,660	-	4,404	-
リスク・アセット等の額の合計額	42,560	-	41,161	-
信用リスクに対する所要自己資本の額	1,569	-	1,513	-
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	132	-	132	-
単体総所要自己資本額	1,702	-	1,646	-

3. 預金・貸出金の状況（残高）

（単位：百万円）

	平成26年9月末	平成25年9月末	平成26年3月末
預金	63,820	63,828	62,289
貸出金	37,459	38,079	36,984

4. 貸出金の内訳（業種別区分残高）

（単位：百万円）

	平成26年9月末	平成25年9月末	平成26年3月末
製造業	2,978	2,722	2,814
農業、林業	181	212	200
建設業	2,584	3,227	2,461
情報通信業	-	0	-
運輸業、郵便業	366	300	294
卸売業、小売業	2,617	2,672	2,600
金融業、保険業	1,450	1,151	1,451
不動産業	8,083	8,632	8,164
物品賃貸業	58	98	61
学術研究、専門・技術サービス業	42	53	59
宿泊業	572	480	533
飲食業	452	423	448
生活関連サービス業、娯楽業	819	863	835
教育、学習支援業	18	19	20
医療、福祉	1,231	1,192	1,271
その他のサービス	3,075	3,179	2,903
小計	24,532	25,230	24,120
地方公共団体	1,268	1,502	1,308
個人（住宅・消費・納税資金等）	11,658	11,346	11,555
合計	37,459	38,079	36,984

（注）業種別区分は、日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

5. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

（単位：百万円）

	平成26年9月末				平成26年3月末			
	時価	評価差額	評価差額		時価	評価差額	評価差額	
			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	12,516	290	594	303	8,817	△ 164	262	427
株式	399	14	26	11	291	4	14	9
債券	1,134	24	25	0	1,147	24	25	0
その他	10,982	251	543	291	7,378	△ 193	223	417

	平成26年9月末				平成26年3月末			
	帳簿価額	含み損益	含み損益		帳簿価額	含み損益	含み損益	
			うち益	うち損			うち益	うち損
満期保有目的の債券	2,200	△ 445	0	446	2,700	△ 697	-	697

（注）1. 平成26年9月末の「評価差額」および「含み損益」は、平成26年9月末時点の帳簿価格と時価との差額を計上しております。
2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は、決算上に影響しません。

6. CSR進捗状況

(コーポレート・ソーシャル・レスポンスビリティ)

CSRとはCorporate Social Responsibilityの略で、一般的に「企業の社会的責任」と言われます。

～ご存知ですか？CSR～

企業の事業継続性(サステナビリティ)は財務諸表のみではなく、お客様、職員や地域社会などの存立基盤によって形成されるものであり、こうした多面的な配慮が、企業の将来的な発展には必須の条件であるという考え方です。協同組織である当金庫は、日頃の本業を通じた事業活動そのものが、CSR活動に結び付けております。



金山町にて「みどりの少年団運営協議会」に対する寄附金贈呈式

◆ コーポレートガバナンス（企業統治）

・お客様の声に耳を傾けます。

当金庫では、お客様から頂いたご意見等を参考に、様々な活動を行っております。これからも、地域に密着したより良い金融機関を目指すため、ご協力をお願いいたします。

<進捗状況>

- ・社会保険労務士との連携による「個別年金相談訪問」を実施しております。
- ・国の事業である「平成26年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」に取り組んでいる山形大学「学金連携プラットフォーム」に参画し、営業係がお客様から承った課題に応じて最適な専門家を派遣しております。



「山形大学認定産学学金連携コーディネーター研修・スキルアップ研修」に職員が参加いたしました。現在、12名の職員が認定を受けております。

◆ ステークホルダー（当庫を取り巻くあらゆる利害関係者の方々）

・お客様からの相談にアドバイスできるよう努力しております。

当金庫では、お客様の堅実な資産作りのお手伝いをさせていただいております。より多くのお客様の現状や将来の生活設計に役立てるよう、ご相談機能や、新商品の開発、サービスの一層の充実に向け、職員一丸となってFP（ファイナンシャルプランナー）技能士資格取得を目指し、努力してまいります。

<進捗状況>

- ・日本ファイナンシャル・プランナーズ協会のAFP資格とCFP資格取得に向けた取組を継続しております。
- ・中小企業診断士によるIT相談や、社会保険労務士・コンサルタントによる経営相談を実施しております。
- ・山形大学と共に顧客の課題発掘・解決に関する取組を行っています。



日本ファイナンシャル・プランナーズ協会の月刊誌「FPジャーナル」に当金庫職員がCFP®資格取得者として掲載されました。

◆ エコロジー・社会貢献

- ・NPO法人バイオマスもがみの会と共に、バイオマス（生物資源）の利用に関する普及啓発活動や、企業の森づくり活動、新庄「小さな親切」の会の新庄事務局の運営等、明るく住みよい地域社会づくりに貢献しています。

<里山地域の「森づくり活動」>

- ・22名の参加者で「第38回全国育樹祭」に参画いたしました。
- ・81名の参加者で「オリエンテーリング大会、芋煮会イベント」を実施し、5年間整備してきた全長約700mの遊歩道にて、里山保全における情操教育効果を目指した活動を行いました。

<バイオマス関連活動>

- ・NPO法人バイオマスもがみの会と共同で環境省の地域主導型再生可能エネルギー事業化検討委託業務採択に係る平成26年度「第1回最上地域再生可能エネルギー協議会」と「もがみ自然エネルギー株式会社 設立記念講演会」を開催しました。

もがみ自然エネルギー株式会社 設立記念講演会
 広がる「ご当地自然エネルギー会社」
 ～会津から最上へ～

開催概要

I 基調講演

「一合社の自立と会津電力」
 講師 | 佐藤石門 氏
 会津電力株式会社 代表取締役社長
 会津電力株式会社 会津地区支店長 一合地区支店長

「ご当地エネルギーの意義とその発展」
 講師 | 坂田哲也 氏
 認定NPO法人再生可能エネルギー推進財団 理事

II パネルディスカッション
 地域の自然エネルギーを使いエネルギー事業とは

○コーディネーター 東電電力 佐藤 隆夫 氏
 ○パネラー 会津電力 佐藤 石門 氏
 ○パネラー 会津電力 佐藤 隆夫 氏

日時：平成26年9月16日（火）
 PM3:00～5:30
 場所：新庄信用金庫本店6階大ホール
 (山形県新庄市本町2-9)
 参加費：無料

主催：もがみ自然エネルギー株式会社、協賛：NPO法人バイオマスもがみの会、後援：会津電力株式会社、新庄信用金庫、山形県、山形市、新庄市

7. 地域貢献

新庄信用金庫と地域社会

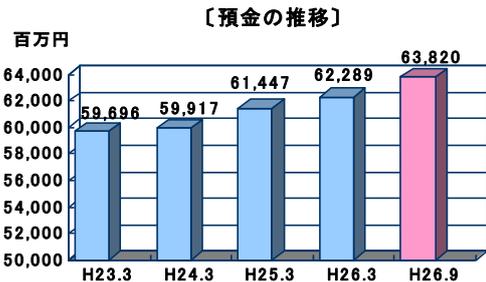
～ 地域に根ざしたコミュニティバンクをめざして ～

< 当金庫の地域経済活性化への取組みについて >

当金庫は山形市以北の村山、新庄・最上地域を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となつて、お互いに助け合い、発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。地元のお客様からお預かりした大切なお金（預金積金・出資金）は、地元で資金を必要とするお客様にご融資を行い、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の方々との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

◆預金積金残高【63,820百万円】

当金庫では、地域のお客様の堅実な資産づくりのお手伝いをさせていただいております。より多くのお客様からご利用いただけるよう新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力してまいります。

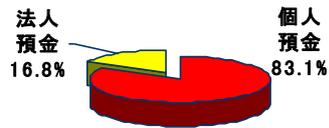


◆「えほん定期」(夢がかなう本)

えほんの主人公に、お子様等のお名前が入った、世界でたった1冊の自分だけのオリジナル絵本をプレゼントします。



〔預金者別預金残高〕



新庄信用金庫

地域のお客様／会員の皆様

預金積金／出資金

「地元」で預けて頂いたお金は「地元」へ。

貸出金／支援サービス

◆貸出金残高【37,459百万円】

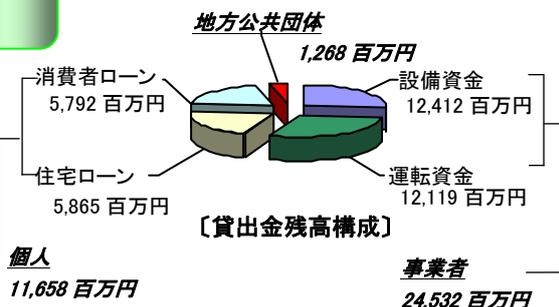
預金積金に対する割合【58.6%】

地元のお客様からお預け入れいただいた預金積金につきましては、お客様の様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するためにご融資を行い、地域社会に還元しております。その結果、個人のお客様を含めた地域の事業者の皆様に対し、総貸出金の約94.0%をご融資しております。（その他は、地方公共団体へのご融資です）

◆取引先への支援等

当金庫は、業績低下に苦慮しているお客様に親身になって相談し、打開のための改善策や経営改善計画書等へのアドバイスをするなど、金銭面だけでなく生きた支援を心掛けております。

また、お取引先事業者への情報提供と、異業種交流・親睦を図る場として「しんきんエグゼクティブクラブ」を運営し、経済・文化講演会や各種セミナー等を開催、お取引先様の発展と繁栄のお手伝いをしております。



◆新規創業支援

地域の活性化を目的とした創業支援商品「コミュニティビジネスローン」や、街づくりを支援する「NPOサポートローン」がございます。



8. トピックス

地域貢献・CSR

新庄地区サッカー界のレベルアップをはかるため、新庄フットボールクラブが主催のサッカー大会やキッズサッカースクールにおいて協賛しております。



山形大学と最上総合支庁が行っている企業向け勉強会「最上夜学」やコンサートを定期的にレキシントン新庄にて開催支援を行っております。



学生のインターンシップを受け入れ、茶道や金庫業務を実際に体験していただきました。



イベント

毎年恒例の「ビールパーティー」を本店の屋上にて開催。



読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏を迎え、本店6階ホールで講演会を開催。



お客様を対象とした小旅行を開催しております(10月に東京探訪ツアー「十月大歌舞伎」を実施)。



国土交通省「広域的地域間共助事業」一関信用金庫「被災時連携先下見ツアー」



昨年度の事業に引き続き、国土交通省の「広域的地域間共助事業」により、岩手県の一関信用金庫が企画されました「被災時連携先下見ツアー」に参画いたしました。

本事業は、NPO法人全国商店街まちづくり実行委員会(理事長安井潤一郎氏:早稲田商店会相談役、前衆議院議員)が全国36の自治体、民間団体等を構成員とした「広域的地域間共助協議会」を組成し、同省から受託した事業の一環で行っているものです。

城南信用金庫主催「地域再生エネルギーシンポジウム」に発表者として参画



城南信用金庫のシンクタンクである「城南総合研究所」がエネルギー転換に参画する弁護士会の「えねべん」と共同で、細川元首相が代表理事を務める「自然エネルギー推進会議」の協力のもと開催されました。また、同シンクタンクの名譽所長を務める小泉純一郎元首相の後で、当金庫理事長が「バイオマス関連事業支援について」として発表しました。

経済産業省「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」、山形大学との連携

当金庫は山形大学と様々な形で連携しております。特に、山形大学工学部、山形大学国際事業化研究センターとの間では、地元中小企業の事業支援のための連携協力協定を締結しております。



また、平成26年度は国の事業である「平成26年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」に取り組んでいる山形大学「学金連携プラットフォーム」に参画し、事業者の皆様の様々な経営課題に関する相談に応じて、適切な専門家による支援を行っております。



山形大学との連携による「産学金連携横町」に参画し、ビジネスマッチ東北2014にて21社の顧客企業出展をサポートしました。

「信金発！地域発見フェア～全国のイチオシ企業と物産が東京ドームに大集結～」に参画



信金発！地域発見フェアは、全国の金庫の中から信用金庫（188金庫）のイチオシ企業が600社以上一堂に集結し、販路拡大、企業間連携、情報交換や各地域の物産展示・販売などのビジネスチャンスを提供することを目的として開催されました。当金庫からは2社出展し、国内・国外大手バイヤーとのマッチングに成功しました。

やまがた絆の森における里山地域の「森づくり活動」

山形県の森づくりによる二酸化炭素削減の推進、地域活性化などを目指した「やまがた絆の森プロジェクト」において、新庄信用金庫、山形銀行、山形県、柴草山管理組合（新庄市内）、新庄市の5者間で「やまがた絆の森『しんきん結（ゆい）の森・ぐるっと花笠の森【新庄】』」として協定を締結し、活動を継続しております。

このプロジェクトで私どもは、地域住民、企業が気軽に森づくりを行い、活動成果を実感できる仕組みを構築するためにバイオマスもがみの会等と共にコンソーシアムを形成し、下記のような活動を行っております。



平成26年10月12日（日）

「第38回全国育樹祭」

- ・新庄フットボールクラブの選手を含む22名で、山形県遊学の森（金山町）にて開催された「第38回全国育樹祭」に参加しました。



平成26年10月25日（土）

「オリエンテーリング大会、芋煮会イベント」

- ・81名の参加者で「オリエンテーリング大会、芋煮会イベント」を実施し、5年間整備してきた全長約700mの遊歩道にて、里山保全における情操教育効果を目指した活動を行いました。

平成26年11月発行

新庄信用金庫 総合企画室

〒996-0027 山形県新庄市本町2番9号

TEL. 0233-22-4222（代表）

SHINJO SHINKIN BANK